

令和6年度 第3回名桜大学FD研修会 実施要項

1. 目的：	本学におけるライティングに関する授業や取り組みの内容、学生のレポートの現状や課題を知ること、各教員がレポートの出題や評価の在り方、ライティング力の向上のための今後の取り組みについて考える機会としたい。
2. 開催日時：	令和6年10月30日（水） 16:30～18:00（受付開始16:00）
3. 講師：	下記のとおり
4. 開催方法：	①対面：本館3階 講義室2 ②オンデマンド*2（録画視聴）研修 ※1：左記QRコード参照。メール等でリンク先をお知らせします。 ※2：研修会終了後、メール等でリンク先をお知らせします。 実施期間：11/1(金)～11/15(金)17:00までの約2週間程度を予定
5. 対象：	本学学部所属専任教員、非常勤講師、その他興味関心のある教職員（大学院博士後期担当教員は任意参加）
6. テーマ：	ライティング
7. アンケート：	アンケート回答者を出席者とします。 FD/SD研修会を継続、発展させていくためにご意見をお聞かせください。 https://forms.gle/iVQCMXWrbAvxz5ZN6 ■回答期限：令和6年11月15日（金）17:00まで ※アンケートを集計する際には、出席者氏名を公表することはありません。 ※メールやGoogleカレンダー、Teamsチャットでもリンク先をお知らせしています。 ※Google Chromeを使用しています。 名桜大学のID・パスワードでGoogleにログイン後、アンケートにアクセスしてください。



以下、プログラム：司会 卯田卓矢（ライティングセンター運営委員）

時間	内容
16:00～16:30（30分）	受付
16:30～16:33（3分）	開会のあいさつ 木村 堅一（FD委員長）
16:33～16:50（17分）	「アカデミックライティングⅠ」について 屋良 健一郎（ライティングセンター長）
16:50～17:05（15分）	ライティングセンターの活動報告 久高 利美子（ライティングセンター副センター長）
17:05～17:40（35分）	グループディスカッション 平上久美子・大城真理子（ライティングセンター運営委員）
17:40～17:55（15分）	全体発表：グループディスカッションの内容を参加者と共有する
17:55～18:00（5分）	閉会のあいさつ 砂川 昌範 学長
18:00	終了
報告書執筆者：	佐久本功達（リベラルアーツ機構長・FD委員）

==グループディスカッションについて==

先生方の問題意識やご経験の事例などをグループにて共有し、対話を通して学び合う企画です。小テーマに分かれて学際的なグループを作り、情報交換を行います。（※録画なし）

小テーマA「レポートの出題」

テーマ設定、文字数、出題方法（紙または電子、Universal Passport、MS Teams）など

小テーマB「レポートの返却・評価」

添削、返却後の再提出、評価の基準や指標、提出遅延への対応など

小テーマC「レポートのルール」

レポートに関する約束事や禁止事項、その範囲や周知方法、生成系AIの活用経験など

小テーマD「引用文献・参考文献」

引用文献や参考文献の紹介方法、許容範囲（例：ブログや動画を文献として扱うか）など

小テーマE「卒業論文の執筆指導」

卒論指導の工夫（指導困難例への対応を含む）、ループリックの活用法など